

Ⅱ. 事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名		交付金事業の名称							
	福祉対策措置		厚真町学校給食センター管理運営事業							
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			厚真町							
交付金事業実施場所			厚真町新町							
交付金事業の概要			安心・安全な給食を提供するため、厚真町学校給食センターの調理員の人件費に交付金を充当します。 充当先：厚真町学校給食センターの調理員7名の人件費 充当期間：令和5年7月1日から令和6年1月31日まで							
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標			交付金事業に係る主要政策・施策：第4次厚真町総合計画（平成28年度～令和7年度） 基本目標1：人が輝くあつま 基本施策2：学校教育の充実（施策項目2－4「健やかな体を育む子どもの育成」） ・栄養バランスの取れた豊かな給食を提供し、子どもたちの健康の保持増進を図り、住民の福祉の向上を図る。 目標：学校給食実施回数588回（こども園225回、小中学校202回、高校161回）							
事業開始年度			令和5年度		事業終了（予定）年度		令和5年度			
事業期間の設定理由										
交付金事業の成果目標及び成果実績			成果目標	成果指標		単位	評価年度		令和6年度	
			学校給食 実施回数 588回	学校給食 実施回数	成果実績	回				
					目標値	回	588			
					達成度	%	0.0%			
			評価年度の設定理由							
			実施回数を把握できるのが、翌年度になるため。							
			交付金事業の定性的な成果及び評価等							
			本交付金を活用し人件費に充当したことで、調理員を確保でき年間計画どおり安心・安全な給食を提供することができました。							
			評価に係る第三者機関等の活用の有無							
			無							
交付金事業の活動指標及び活動実績			活動指標			単位	令和5年度			
			調理員の雇用量 （雇用人数（人）×充当月（月））	活動実績	人月	42				
				活動見込	人月	49				
				達成度	%	85.7%	0.0%	0.0%		
交付金事業の総事業費等			令和5年度				備 考			
総事業費			8,363,575							
交付金充当額			5,952,000							
うち文部科学省分										
うち経済産業省分			0							
交付金事業の契約の概要										
契約の目的			契約の方法		契約の相手方		契約金額			
人件費			雇用		調理員7名		8,363,575			
交付金事業の担当課室			生涯学習課							
交付金事業の評価課室			生涯学習課							

Ⅱ. 事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名		交付金事業の名称								
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置		厚真町学校給食センター厨房機器等更新事業								
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			厚真町								
交付金事業実施場所			厚真町新町								
交付金事業の概要			町内の園児や児童に対し安全で安心な給食を安定的に供給するため、設置から25年経過した設備の更新費用に本交付金を充当します。（・電気ボイラー 1台 ・エアシャワー 1台 ・消毒保管機 1台）								
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標			交付金事業に関係する主要政策・施策：第4次厚真町総合計画（平成28年度～令和7年度） 基本目標1：人が輝くあつま 基本施策2：学校教育の充実（施策項目2－4「健やかな体を育む子どもの育成」） ・栄養バランスの取れた豊かな食事を提供し、子どもたちの健康の保持増進を図り、食物アレルギーに対する適切な対応や給食時間、特別活動などを通じた食育の推進に努め、老朽化した調理機器を更新し安全な給食を供給することにより、住民の福祉の向上を図る。 目標：給食提供日における厨房機器稼働率100%（令和6年度） （厨房機器稼働日÷給食提供日数×100）								
事業開始年度			令和5年度		事業終了（予定）年度		令和5年度				
事業期間の設定理由											
交付金事業の成果目標及び成果実績			成果目標	成果指標		単位	評価年度		令和6年度		
			給食提供日における厨房機器稼働率 100%	給食提供日における厨房機器稼働率 厨房機器稼働日÷給食提供日数×100（%）	成果実績	%					
					目標値	%	100				
					達成度	%	0.0%				
			評価年度の設定理由								
			稼働率を把握できるのが、翌年度になるため。								
			交付金事業の定性的な成果及び評価等								
			本事業により上記機器の更新を行うことで、機器の経年劣化による衛生や機器不良が無くなり、給食調理の効率化を図ることができました。今後も安定供給を行うことで地域住民の福祉の向上を図ります。								
			評価に係る第三者機関等の活用の有無								
			無								
交付金事業の活動指標及び活動実績			活動指標			単位	令和5年度				
			厨房機器の整備台数（台）	活動実績	台	3					
				活動見込	台	3					
				達成度	%	100.0%	0.0%	0.0%			
交付金事業の総事業費等			令和5年度				備 考				
総事業費			11,000,000								
交付金充当額			10,000,000								
うち文部科学省分											
うち経済産業省分			10,000,000								
交付金事業の契約の概要											
契約の目的			契約の方法		契約の相手方		契約金額				
厨房機器等購入			指名競争入札		株式会社まこと商事		11,000,000				
交付金事業の担当課室			生涯学習課								
交付金事業の評価課室			生涯学習課								